本はともだち

相生小学校
図書館だより

Ｈ２６夏休み号

いよいよ夏休み。きっと、楽しい思い出が　たくさんできるでしょうね。
この長いお休みのあいだには、ぜひ、読書もしてくださいね。本の中では、うちゅうに行ったり、未来に行ったり、まじょになったり、王様になったり、主人公といっしょにいろいろなたいけんができますよ。すてきな本とのであいが、みなさんの楽しい思い出の一つになることをねがっています。
そして、であった本の思い出を、ぜひ読書感想文や感想画にしてみてください。

だれにでも書ける 読書感想文 書き方のポイント

ていがくねんの子はおうちの人によんでもらいましょう。

＊ 感想文を書く前に　（相生小読書ノートの「よんでね　この本」を参考にしてね。）

まずは気楽にいろいろな本を読みましょう。そして、大すきな本を１さつえらんで書いてみましょう。　自分がしたことや自分とよく似たことが書いてある本は、書きやすいですね。
本を読みながら、思いつくままに感想メモをとりましょう。一度読み終わった後、もう一度読み返して　メモをするとさらにいいですね。
以上のことができたら、いよいよ感想文に挑戦です。

＊ 感想文の書き方

１ 書き出しの工夫

☆　読んだ本の中で、一番好きだったところや心に残ったところを書きましょう。

例

石でできているろうやなんて、つめたいだろうな。ぼくは、すなばですなのとうを作りながら、かみながひめもこんなつめたいところにいたのかと思いました。
2年男子「かみながひめ」より

☆ その本の出会いから書きましょう。

例

ようち園のときからいっしょだった友だちがひっこすとき、母が買ってくれたのが、この「走れメロス 」でした。　4年男子「走れメロス」より

２　中の部分

☆　感想メモをもとに、中心を何にするかしぼりましょう。
☆　感想文は「おしゃべり」とおなじです。話し相手を決めて、心の中で気楽に自分の心の中を書きましょう。話し相手は、主人公、友だち、おとうさん、おかあさん、先生、作者など書きやすい相手を選ぶと気楽に書けます。

・自分だったら○○するよ。
・自分にもこんなことがあったな。
・こんなことを知ったよ。

３　むすび

☆　全部読み終わった後、本で知ったことをもとに、これから自分はどうしたいか、これからどう役立てていきたいかなどを書いてしめくくるといいですね。

４　しあげ

☆　書き終わったら、読み返しましょう。はじめからすらすら書ける人はいません。おかしいところやまちがいがあったら、用紙の空いている所を使ってどんどん書いていきましょう。もっとぴったりする言葉もさがしてみましょう。

☆　清書をしましょう。

＊　表現方法の工夫

○　手紙文の形で　○　作者の▽▽さんへ　○　主人公の△△さんへ

◎　感想文には、あらすじはあまり必要ありません。最小限にとどめましょう。

よくない例

● **あらすじ＋一言感想型**　　感想文なのに感想は一行だけ。

・・・ あらすじ・・・ 。主人公はえらいと思います。ぼくにはできません。

● **サンドイッチ型**

あらすじ・・・感想・・・あらすじ・・・感想　　のくり返し

読書感想文・感想画・調べ学習の募集 しめ切り　8月29日

＜感想文応募のきまり＞　※感想画応募は、チラシを、調べ学習の例は裏を読んでください。

1　３～６年生は、400 字詰め原稿用紙３枚以内、１～２年生は２枚以内。ただし、１～２年生に限り、　大きいます目の原稿用紙を使ってもよいが、800 字までとする。

2　原稿用紙の１行目から本文を書く。題名や名前は、応募票に書き、作品の右上に貼る。

3　教科書、雑誌、まんがの話では、応募できない。

親子で　図書館に　ゴー!!

夏の読書には、図書館がおすすめ。すずしいし、入場料、レンタル料もいりません。夏休みこそ、ぜひ**親子で市立図書館**にも行ってみましょう。

相生小図書館も７日間ひらきます。百科事典や科学の本など自由研究に使える本や、課題図書コーナーもあります。すずしくて宿題もはかどります。ぜひ、利用してください。

《相生小図書館　夏休みの図書館地域開放》地域の方もぜひどうぞ

開館日　　**前半　７／２５(金)、７月２８日(月)、２９(火)**
後半　８／２５(月)～２８(木)

開館時間　　午前　９：００～１１：３０

利用できる人　　**〇相生小の児童・家族　　〇学区に住んでいる方**

約束

〇一人１回３冊まで、貸出ノートに書いて借ります。
〇課題図書、自由研究関係の本、「ひみつシリーズ」は、図書館の中だけで読みます。
〇夏休みに借りた本は、８月２８日(木)までに返します。２８日は、返すだけです。
〇南校舎西昇降口から入ります。（上ぐつを持ってくるとよい。）
〇図書館で、飲んだり食べたりしません。

☆夏休み用にクラスごとに借りた本は、９月にクラスでまとめて返します。

２６年度夏休み作品募集一覧表
（読書にチャレンジ）

<table>
<tr><th>コンクール名</th><th>対象図書や枚数　等</th><th>提出方法</th></tr>
<tr>
<td>第60回青少年読書感想文全国コンクール
（毎日新聞社主催）

第60回市内児童生徒読書感想文コンクール
（ライオンズクラブ・市立図書館主催）</td>
<td>①自由読書の部
フィクションでもノンフィクションでもよい(課題図書以外)
②課題読書の部　下の図書
<table>
<tr><th>対象学年</th><th>書　　名</th></tr>
<tr><td>低学年</td><td>・まよなかのたんじょうかい
・どこかいきのバス
・ミルクこぼしちゃだめよ！
・ひまわり</td></tr>
<tr><td>中学年</td><td>・ともだちは、サティー！
・ただいま！マラング村
タンザニアの男の子のお話
・ちきゅうがうんちだらけにならないわけ
・よかたい先生
水俣から世界を見続けた医師ー原田正純</td></tr>
<tr><td>高学年</td><td>・ふたり
・マッチ箱日記
・時をつなぐおもちゃの犬
・カブトムシ　山に帰る</td></tr>
</table>
・1 行目から本文。
・400字詰め原稿用紙3枚以内。
1，2 年は 2 枚以内。
・書き方のこつは、図書館便りを見る。</td>
<td>・8 月2 9 日に担任の先生に提出。
・いずれも、青少年読書感想文全国コンクールの応募票をつける。</td>
</tr>
<tr>
<td>第6回浜松市調べ学習コンクール
（市立図書館・市教育委員会主催）</td>
<td>・３～６年生対象。グループの作品は不可。
・公共図書館・学校図書館・インターネット・実験・実地調査などを活用して調べて、個人でまとめた作品。
（必ず図書館の資料を使ってあること）
・どんな本や情報を使ったかを書く。
・応募者全員に<u>参加賞</u>あり。</td>
<td>・8 月2 9 日に担任の先生に提出。
・応募票をつける。</td>
</tr>
</table>

<table>
<tr>
<td>第32い回静岡県
なつやすみ読書感想画
コンクール
（静岡新聞社主催）</td>
<td>・指定図書のみの平面の作品
（絵の材料・用具・表現方法は自由）
・大きさは４ツ切り画用紙で、台紙はつけない。
※応募票を，縦の絵の場合は<u>裏面左下</u>、
横の絵の場合は<u>裏面右下</u>　に必ずはる。
※書籍番号を応募票に記入する。
<table>
<tr><th>対象学年</th><th>書籍番号</th><th>書名</th></tr>
<tr><td rowspan="4">低学年</td><td>a-1</td><td>よーし、よし！</td></tr>
<tr><td>a-2</td><td>まんまるハオちゃん</td></tr>
<tr><td>a-3</td><td>ペンギーノくんのすてきななつやすみ</td></tr>
<tr><td>a-4</td><td>ふたつのゆびきりげんまん</td></tr>
<tr><td rowspan="4">中学年</td><td>b-1</td><td>パオ～ンおじさんとの夏</td></tr>
<tr><td>b-2</td><td>トイプルガー警察犬
カリンとフーガ</td></tr>
<tr><td>b-3</td><td>お母さん取扱説明書</td></tr>
<tr><td>b-4</td><td>お人形屋さんに来たネコ</td></tr>
<tr><td rowspan="4">高学年</td><td>c-1</td><td>ぜんぶ夏のこと</td></tr>
<tr><td>c-2</td><td>ジャッキー・ロビンソン
人権差別をのりこえたメジャーリーガー</td></tr>
<tr><td>c-3</td><td>ひとつのねがい</td></tr>
<tr><td>c-4</td><td>謎の国からのＳＯＳ</td></tr>
</table>
</td>
<td>・8 月2 9 日に担任の先生に提出。
・応募票をつける。</td>
</tr>
</table>